

平成30年度



# 学校要覧



## 練馬区立旭丘中学校

校長 南 俊彦

所在地：〒176-0005 東京都練馬区旭丘2-40-1

TEL：03-3957-3133（職員室）  
03-3957-3134（事務室）  
03-3957-3135（校長室）  
03-3955-2424（特別支援学級）

FAX：03-3958-9009

敷地：12,417㎡

校舎 北校舎：鉄筋4階建て：3,384㎡

南校舎：鉄筋3階建て：2,293㎡

体育館 鉄筋2階建て：1,033㎡

URL：<http://www.asahigaoka-j.nerima-tky.ed.jp/>

交通：西武池袋線 江古田駅 徒歩 5分  
東京メトロ副都心線・有楽町線 小竹向原駅 徒歩15分  
都営大江戸線 新江古田駅 徒歩15分

校歌

作詞 武島 羽衣  
作曲 小松 耕輔

一  
丘の名に負う 朝日影  
仰ぐ心も はれやかに  
良き師 良き友 睦まじく  
理想目指して 我等は励む

二  
学校（まがひや）つづく 此の里を  
包む青葉の生々と  
希望に燃えて 一筋に  
進みて行かむ 正義の道を

三  
身をば練馬の 練り鍛え  
徳の高峯 智の泉  
登りて汲みて いざともに  
高く母校の名をば 揚げん

# 練馬区立旭丘中学校の教育

## 《教育目標》

人間尊重の精神をふまえ、心身ともに健康で国際社会において信頼と尊敬を得られる個性豊かな人間の育成をめざす。

- 1 心身ともに健康で、思いやりのある生徒
- 2 自主的に学び、考え、実行する生徒
- 3 地域社会の一員としての自覚と誇りをもつ生徒

### 1 めざす学校像

- (1) 確かな学力を身に付け、生涯に渡って学び続ける学力を育てる学校
- (2) 夢や希望を育み、自己実現を支える学校
- (3) 良き社会人としての規範意識の習得と社会貢献の姿勢を学べる学校
- (4) 個を尊重し、心安まる豊かな人間関係の中で学べる学校
- (5) 子供たちを慈しみ、教える「プロ」である教職員が協働する学校
- (6) 保護者・地域と共に創りあげる学校
- (7) 特別支援教育を発展させ、共に学ぶ「インクルーシブ教育」を目指す学校

### 2 めざす生徒像

- (1) 自他共に大切に思いやりのある生徒
- (2) 心身共にたくましく鍛え、生きぬく力を備えた生徒
- (3) 探究心と創造力をもって学び続け、自らの考えを伝えられる生徒
- (4) 人と社会と共に生きることのできる生徒
- (5) 礼節をわきまえ、感謝と貢献する生徒
- (6) 挨拶・言葉遣いの美しい生徒
- (7) 自己実現に向けて諦めず努力し続ける生徒

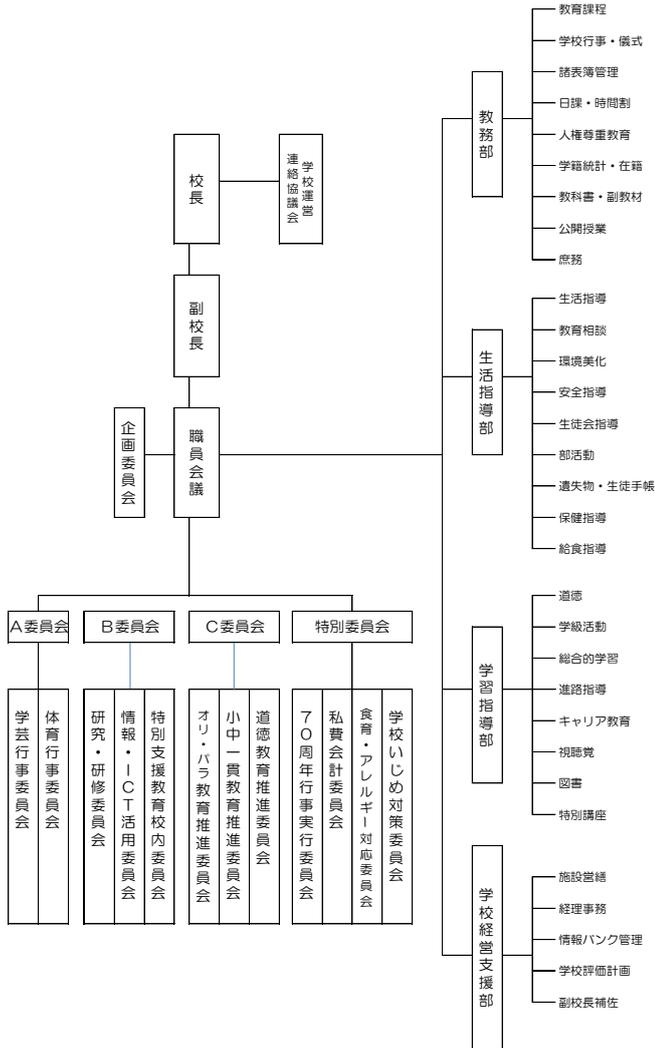
### 3 めざす教師像

- (1) 教育公務員として法令を遵守し、その使命と品格を大切にす教職員
- (2) 人権感覚に基づき生徒に向き合い、丁寧にそして積極的に関わる教職員
- (3) 教える「プロ」として生徒の視点に立ち、最善の教育をする教職員
- (4) 保護者・地域との連携を深め、情熱をもち、創意・工夫のできる教職員
- (5) 専門家としての力量を付けるため、絶えず研究と修養に励む教職員
- (6) 健康の維持増進を図り、ゆとりのある心で生徒に接する教職員

### 4 本年度の重点活動

- (1) 豊かな心の醸成
  - 道徳の授業の一層の充実を目指し、年間指導計画にそった内容の充実と評価方法の確立を図る。
  - 特別活動（生徒会活動・学級活動）を中心とした自主・自立の精神の醸成をめざす。
  - 生徒の自主的な活動を推進し、自尊感情を高める指導を図る。
  - 不登校生徒や生きずらさをかかえる生徒の教育相談の充実を図る。
- (2) 学力向上
  - 少人数指導の授業（英語・数学）を実施し、個に応じたきめ細やかな指導を進める。
  - 分かりやすい生活、分かりやすい学習のための指導を全校で工夫し、安心して学べる環境づくりを行う。
  - 課題を自ら設定し、解決する筋道を考える課題解決学習型の学習方法を研修する。
- (3) 特別支援教育の充実
  - 多様な生徒に対応した個別指導計画を活用し、指導の充実を図る。
  - 授業の進め方のルール確立や「本時の目標」の提示、話し合いや考える時間の提示などにより、分かりやすい授業を行う。
  - 特別支援学級との共同学習や交流学习のあり方への工夫・改善を行い、双方に自己有用感や思いやりの心を育てる。
- (4) 小中一貫教育の推進
  - 小中一貫教育研究授業を中心に9年間の学習について見通しをもつ。
  - 部活動体験や乗り入れ授業を実施し、小中の円滑な学習の接続を目指す。
  - 小中一貫教育について地域に発信し、一貫教育の良さについて理解を求めらる。
- (5) 学校・地域連携事業の推進
  - 定期考査前の放課後勉強会を実施する。
  - 学習に課題のある生徒への補充的な学習指導を、放課後に定期的実施する。
  - 学校・地域連携コーディネーターと連携し、地域人材の活用を拡充する。

## 校務分掌組織図



生徒数(平成30年5月1日現在)

	通常学級			特別 支援 学級	合計	
	A組	B組	小計			
1年	男	13	13	26	0	26
	女	12	13	25	0	25
	計	25	26	51	0	51
2年	男	14	14	28	2	30
	女	13	13	26	2	28
	計	27	27	54	4	58
3年	男	14	13	27	3	30
	女	13	14	27	1	28
	計	27	27	54	4	58
合計	男	41	40	81	5	86
	女	38	40	78	3	81
	計	79	80	159	8	167

## 部活動

野球  
ソフトテニス(男女)  
サッカー  
バスケットボール(男)  
バドミントン(男女)  
バレーボール(女)

吹奏楽  
茶華道  
演劇  
囲碁・将棋  
美術

## 沿革

- 昭和22. 4. 19 初代校長 長池幸吉 着任  
22. 5. 5 都立第四商業学校を仮校舎として開校式  
東京都板橋区立練馬東中学校と称する。  
22. 8. 1 練馬区独立、練馬区立練馬東中学校と称する  
26. 9. 1 練馬区立旭丘中学校と名称変更  
26. 12. 20 校章制定  
27. 2. 20 校旗制定  
27. 10. 9 校歌制定・発表  
29. 11. 7 心障学級併設  
30. 10. 1 第二代校長 松本和二郎 着任  
32. 5. 25 開校10周年記念式典挙行  
36. 4. 1 第三代校長 桜井鉄雄 着任  
39. 4. 1 第四代校長 諸井久平 着任  
42. 4. 1 第五代校長 西川憲三 着任  
42. 11. 11 開校20周年記念文化発表会  
46. 4. 1 第六代校長 椿泰吉 着任  
51. 4. 1 第七代校長 須田孝 着任  
52. 5. 29 開校30周年記念式典挙行  
54. 4. 1 第八代校長 宮崎謹一郎 着任  
59. 4. 1 第九代校長 川名昭臣 着任  
60. 1. 23 文部省指定機器利用英語教育研究発表会  
63. 2. 10 開校40周年記念式典挙行・記念誌発行  
(校歌歌碑、校歌字幕寄贈)  
63. 4. 1 第十代校長 高山昌之 着任  
平成 3. 2. 7 都・区教育課程研究校研究発表会  
4. 4. 1 第十一代校長 市川堅一郎 着任  
7. 4. 1 第十二代校長 河野博明 着任  
9. 10. 18 開校50周年記念式典挙行・記念誌発行  
(校旗、徳峯智泉の石碑寄贈)  
10. 4. 1 第十三代校長 中村雅人 着任  
14. 4. 1 第十四代校長 鈴木憲治 着任  
19. 4. 1 第十五代校長 吉田正二 着任  
19. 11. 9 開校60周年記念式典挙行・記念誌発行  
22. 4. 9 親子給食開始  
23. 4. 1 第十六代校長 山谷安雄 着任  
24. 10. 24 南校舎トイレ改修、ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ設置工事完了  
25. 10. 18 水道管直結工事完了  
27. 12. 17 区特別支援学級発表会  
28. 4. 1 第十七代校長 南俊彦 着任  
29. 11. 10 開校70周年記念式典挙行・記念誌発行

累計卒業生数 10,949名

## 主な行事予定(平成30年度)

- 4月 始業式、入学式、対面式、離任式、校外学習(1)  
5月 修学旅行(3)、生徒総会、運動会、3校合同研究会  
6月 校外学習(2)、移動教室(D)、児童部活動体験、定期考査I  
7月 オークストラ鑑賞教室(2)、セーフティ教室、情報モラル教室(2)、道徳授業地区公開講座、終業式、三者面談(全)  
8月 臨海学校(1)、夏季補充教室、三者面談(全)  
9月 始業式、学校説明会、職場体験(2)、定期考査Ⅱ、オリ・パラスポーツ教室  
10月 地域防災訓練、文化発表会  
11月 三者面談(3)、定期考査Ⅲ、合同文化発表会(D)  
12月 校外学習(D)、「命の授業」、三者面談(全)、終業式  
1月 始業式、かるた会、スキー移動教室(2)  
2月 新入生説明会、スキー移動教室(D)、定期考査Ⅳ  
3月 校外学習(3)、合唱コンクール、卒業式、修了式

## 特別支援学級(D組)

### ○特別支援学級の教育目標

将来の自立に向かって努力できるたくましい心と体を養い、夢や希望を育み、自己実現を支える学級

- 1 健康な体をつくる。
- 2 最後までやりぬく力、強い精神力を育てる。
- 3 自ら考え、すすんで行動する力を育てる。
- 4 確かな学力の定着、生涯に渡って学び続ける学力を育てる。
- 5 社会人としての規範意識の習得と社会貢献の姿勢を育てる。

### ○学級の教育目標を達成するための基本方針

- 1 基本的な生活習慣を身に付ける指導の徹底を図り、社会規範を守る意志や実践力を育成する。
- 2 各教科などの学習内容を通して、知力、体力、情操を育て、全人格的な発達を促す。
- 3 合理的配慮の観点から、保護者や本人の意見を取り入れ、生徒個々の実態に合わせて学校生活支援シート個別指導計画を作成し、評価および改善する。また、教職員の共通理解を図り、一貫性のある指導の体制を確立する。
- 4 生徒一人一人の教育的ニーズに応じるため、外部関係機関と連携を図り、学校生活支援シートを作成・活用する。
- 5 思春期の心身の健全育成を目指して、将来に向けての健康的な生き方指導を行う。
- 6 特別支援学級の生徒と通常の学級の生徒との交流・共同学習の一層の充実を図り、共生の意識を育む。
- 7 学校の全教育活動の中で言語活動を充実させ、思考力・判断力・表現力を育てる。
- 8 社会性を高めるため、各教科、学級活動と生活単元学習等を総合的に計画して実施する。また、地域の行事に積極的に参加する。
- 9 学校と保護者・家庭・地域社会が連携を密にして生徒理解を深めるとともに、個人情報の保護・管理の徹底を図り、保護者や地域に信頼される教育活動を推進する。
- 10 スクールカウンセラー、心のふれあい相談員と担任が連携を密にして、障害の多様化が進む中で個々の生徒に応じた相談活動をしていく。

## 職員一覧

個人情報保護による観点から、教職員一覧の掲載は控えさせていただきます。

## 生活時程

曜 日	月・火・金	水・木
登校完了	8:20	8:20
朝読書	8:25~ 8:35	8:25~ 8:35
学 活	8:35~ 8:40	8:35~ 8:40
1校時	8:45~ 9:35	8:45~ 9:35
2校時	9:45~10:35	9:45~10:35
3校時	10:45~11:35	10:45~11:35
4校時	11:45~12:35	11:45~12:35
給 食	12:35~13:05	12:35~13:05
昼休み	13:05~13:25	13:05~13:25
予 鈴	13:25	13:25
5校時	13:30~14:20	13:30~14:20
6校時	14:30~15:20	
学 活	15:20~15:30	14:20~14:30
清 掃	15:30~15:50	14:30~14:50
下 校	16:00	15:00

## 学校周辺図

